

池田晶子 書誌情報 (2022年7月1日現在)

NPO法人 わたくし、つまり Nobody 編

著書名	出版社 ()内は初版発行時	初版発行年月日	ISBN(13桁)	本体価格(税別)	備考
〈単行本〉					
『言葉を生きる 考えるってどういうこと?』	筑摩書房	2022年 06月15日	978-4-48025133-6	定価 1,100 円	ちくまQボックス
『絶望を生きる哲学 池田晶子の言葉』	講談社	2017年 05月25日	978-4-06220587-0	定価 1,000 円	
『犬の力を知っていますか?』	毎日新聞出版	2015年 08月21日	978-4-62032321-3	定価 1,600 円	
『幸福に死ぬための哲学 池田晶子の言葉』	講談社	2015年 02月23日	978-4-06219363-4	定価 1,000 円	
『考える日々 全編』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2014年 11月30日	978-4-62032271-1	定価 2,700 円	『考える日々』、同Ⅱ、Ⅲの三冊を新編集で合本
『メタフィジカル・パンチ』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2014年 11月30日	978-4-62032270-4	定価 1,500 円	同著を新編集で復刊
『残酷人生論』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2010年 11月15日	978-4-62032022-9	定価 952 円	同著を新編集で増補・復刊
『事象そのものへ』	トランスビュー	2010年 02月05日	978-4-90151078-3	定価 1,800 円	同著を新装復刊
『無敵のソクラテス』	新潮社	2010年 01月30日	978-4-10400110-1	定価 2,800 円	ソクラテス対話篇の三部作を新編集で増補・合本
『死とは何か さて死んだのは誰なのか』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2009年 04月07日	978-4-62031927-8	定価 1,500 円	
『私とは何か さて死んだのは誰なのか』	講談社	2009年 04月07日	978-4-06215419-2	定価 1,500 円	
『魂とは何か さて死んだのは誰なのか』	トランスビュー	2009年 02月23日	978-4-90151073-8	定価 1,500 円	
『人生は愉快だ』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2008年 11月14日	978-4-62031915-5	定価 1,500 円	
『リマーク 1997-2007』	トランスビュー	2007年 07月05日	978-4-90151053-0	定価 1,800 円	『REMARK』を増補・復刊
『暮らしの哲学』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2007年 06月30日	978-4-62031820-2	定価 1,333 円	
『人間自身 考えることに終わりなく』	新潮社	2007年 04月20日	978-4-10400109-5	定価 1,200 円	
『君自身に還れ 知と信を巡る対話』(共著・大峯顯)	本願寺出版社	2007年 03月10日	978-4-89416377-5	定価 1,400 円	
『14歳の君へ どう考えどう生きるか』	毎日新聞出版 (毎日新聞社)	2006年 12月25日	978-4-62031788-5	定価 1,143 円	
『知ることより考えること』	新潮社	2006年 10月20日	978-4-10400108-8	定価 1,200 円	
『人生のほんとう』	トランスビュー	2006年 06月05日	978-4-90151040-0	定価 1,200 円	
『勝っても負けても 41歳からの哲学』	新潮社	2005年 08月25日	978-4-10400107-1	定価 1,200 円	
『41歳からの哲学』	新潮社	2004年 07月15日	978-4-10400106-4	定価 1,200 円	
『新・考えるヒント』	講談社	2004年 02月10日	978-4-06212163-7	定価 1,600 円	

『14歳からの哲学 考えるための教科書』	トランスビュー	2003年 03月20日	978-4-90151014-1	定価 1,200円	
『2001年哲学の旅』	新潮社	2001年 03月30日	978-4-10400105-7	定価 2,200円	
『REMARK』	双葉社	2001年 02月01日	978-4-57529195-7	絶版	→トランスビューにより増補・復刊
『考える日々III』	毎日新聞出版（毎日新聞社）	2000年 12月25日	978-4-62031490-7	定価 1,600円	→『考える日々 全編』に合本
『考える日々II』	毎日新聞出版（毎日新聞社）	1999年 12月25日	978-4-62031413-6	定価 1,600円	→『考える日々 全編』に合本
『魂を考える』	法蔵館	1999年 04月10日	978-4-83187168-8	絶版	→『魂とは何か さて死んだのは誰なのか』
『死と生きる 獄中哲学対話』（共著・陸田真志）	新潮社	1999年 02月20日	978-4-10400104-0	定価 1,500円	
『考える日々』	毎日新聞出版（毎日新聞社）	1998年 12月25日	978-4-62031275-0	定価 1,600円	→『考える日々 全編』に合本
『残酷人生論』	情報センター出版局	1998年 03月20日	978-4-79581193-5	絶版	→毎日新聞出版により復刊
『さよならソクラテス』	新潮社	1997年 12月10日	978-4-10400103-3	絶版	→新潮文庫
『睥睨するヘーゲル』	講談社	1997年 01月22日	978-4-06208411-6	定価 1,600円	
『メタフィジカル・パンチ 形而上より愛をこめて』	文藝春秋	1996年 11月20日	978-4-16352250-0	絶版	→文春文庫
『悪妻に訊け 帰ってきたソクラテス』	新潮社	1996年 04月25日	978-4-10400102-6	絶版	→新潮文庫(改題)
『オン！ 埴谷雄高との形而上対話』	講談社	1995年 07月07日	978-4-06207715-6	定価 1,800円	
『帰ってきたソクラテス』	新潮社	1994年 10月15日	978-4-10400101-9	絶版	→新潮文庫
『考える人 口伝(オラクル)西洋哲学史』	中央公論新社（中央公論社）	1994年 09月07日	978-4-12002355-2	絶版	→中公文庫
『メタフィジカ！』	法蔵館	1992年 04月10日	978-4-83187197-8	絶版	著者の意向で、所収作品を『オン！』等に再構成
『事象そのものへ！』	法蔵館	1991年 07月20日	978-4-83187185-5	絶版	→トランスビューにより新装復刊
『最後からひとりめの読者による「埴谷雄高」論』	河出書房新社	1987年 08月10日	978-4-30971060-0	絶版	著者の意思で絶版し、決定稿を『オン！』に収載
〈文庫〉					
『メタフィジカル・パンチ 形而上より愛をこめて』	文春文庫	2005年 02月10日	978-4-16767932-3	絶版	→毎日新聞出版により単行本で復刊
『さよならソクラテス』	新潮文庫	2004年 04月01日	978-4-10120633-2	絶版	→新潮社により『無敵のソクラテス』に合本
『ソクラテスよ、哲学は悪妻に訊け』	新潮文庫	2002年 09月01日	978-4-10120632-5	絶版	→新潮社により『無敵のソクラテス』に合本
『帰ってきたソクラテス』	新潮文庫	2002年 04月01日	978-4-10120631-8	絶版	→新潮社により『無敵のソクラテス』に合本
『考える人 口伝(オラクル)西洋哲学史』	中公文庫	1998年 06月18日	978-4-12203164-7	定価 800円	